

# 今週のモーニングセミナー報告

令和3年7月28日(水)の講義 <第864回>

テーマ：“夫婦対鏡”で“資金繰り”を学ぶ

～丸亀市倫理法人会会長経験から学び実践していること～

講師：香川県丸亀市倫理法人会 相談役 (株)L.I.C 四国 代表取締役 伊藤祐一様

妻とは社内恋愛。義父は業界では有名な武闘派で、お付き合いしていることは隠していた。新聞にデートしたところがでてしまった。義父の保険代理店に入社。ありがたかったのは口出しをしてくれなかったこと。実親には毎日はがきを書いた。親に対する感謝の気持ち、また妻に対する感謝の気持ち、そして重要だけど緊急でないことを大切にしないといけないという話をされました。

担当者：松浦 清貴

葉の5条「夫婦対鏡」で資金繰りを学ぶと題して、倫理の学びを職場の資金繰りに、家庭の中にもどのように取り入れてきたかを話された。人間関係は夫婦に始まり夫婦に終わる、人間関係の原点。高知出身者なので香川には知人友人は居なかった。保険会社勤務の転勤で徳島・香川・呉・水戸・京都・帯広・高知に赴任、子供には転校続きで辛い思いをさせた。義父の会社を引き継いで経営し始めたが、経営については素人、資金繰りに苦労する日々。倫理法人会で知り合った津島さんの指導に接して数字は正確に見ておかないと負債は増えてしまう。アイゼンハワーマトリックスを示されながら「最も急ぐことが重要なことではない」「重要だけど急がないことは後まわしにする」等仕事の優先順位の実践方法を説明。①自分原因説：すべてを受け止める。その他毎日手紙を書くこと等実践されていきたことを話された。

担当者：赤山 芳隆

夫婦関係と資金繰りがどうつながっているのか、あらためて会社経営に何が大切なのか、倫理の考えと照らし合わせてのご講話、とても分かりやすく納得いくお話でした。経営が困難になってから資金繰りを考えるのでは遅い、会社の経営状況を常に把握することが大事である。「重要であるが、緊急でないこと」を後回しにする経営体質では会社の経営は成り立たなくなる。夫婦関係もそう、日頃から妻を大切にしないと破綻してしまう。倫理と経営、倫理で心構え、心の立ち位置を学び、そしてそれを経営に生かすのが経営者の極意なのかもしれません。

倫理の学びは人間が幸福に生きる絶対法則といわれます。倫理は抽象的・感性的に発信しますが、実は経済学に心理学を結び付けた行動経済学に繋がる、私にとってはもっとも合理的な学問のような気がします。倫理で経営、これからも多くの方に学びを頂き、勉強していきたくと思います。本日はご講話誠にありがとうございました。

会長：昌山 晃一呂

## 連絡事項

※次回のモーニングセミナーは8月4日(火)朝6:00~7:00(株)中虎2Fにて経営者モーニングセミナーがあります。「パラレルキャリアとこれからの働き方」と題しましてMTKservice 代表 北村麻理映様の講話を予定しております。次回も是非ご参加ください。

出席社数 17 社 17 名 (Zoom参加 0 社 0 名)

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001

メールアドレス [rinri-hk@ma.pikara.ne.jp](mailto:rinri-hk@ma.pikara.ne.jp)